

利用案内

◆利用時間

平日:10:00~16:00(展示室・資料閲覧とも)

*特別開催期間は、展示室の開館時間の延長および休日開館を行うことがあります。詳しくは、特別展の案内でご確認ください。

*館内の展示替え、大学の行事等によって、臨時に休館することがあります。

*開館時間外に見学を希望される方、報道関係者等資料の撮影を希望される方は、事前に電話またはメールでご連絡ください。

◆所蔵資料の利用

○当館は「開架式」のシステムです。所蔵資料を利用(閲覧・撮影複写・出版物掲載など)される際は、事前に申請書を提出し、館長の許可を受けた資料のみ利用可能となります。申請を希望される方は、**申請用紙を当館ホームページよりダウンロードまたは印刷し**、必要事項を記入の上、それぞれの提出期限(郵送の場合は必着)までに申請手続きを行ってください。なお、申請書の提出は郵送・FAX・メールにて受け付けます。申請が許可された場合は、許可番号を確認の上、職員が事前に希望の資料を用意します。

○**閲覧(資料撮影)申請書は、閲覧(撮影複写)希望日の7日前**(土日祝・本学一斉休業日を除く)までに提出してください。

○**出版物掲載(放映)申請書は、出版物等への掲載又は放映を行う前に**、提出してください。

○**資料等借用申請書は、借用を希望する日の14日前までに提出**してください。



附属図書館・資料館(右側の円形部分が資料館です)

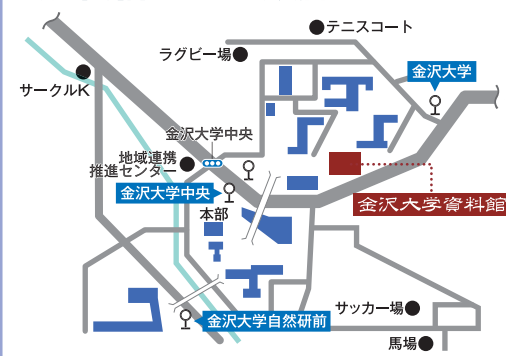
設立年:平成元(1989)年

施設面積:展示室301㎡ 収蔵庫(1)180㎡ 収蔵庫(2)123㎡
その他、展示準備室・倉庫等 166㎡

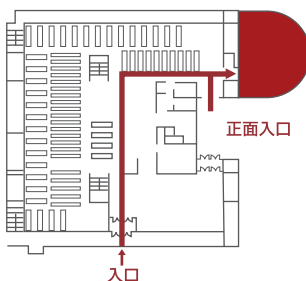
来館案内



金沢大学 角間キャンパス 広域図



アクセス 北鉄バス幕番53/91/93/94/96/97/98/99番利用
[金沢大学中央]バス停下車、徒歩5分。
JR金沢駅東口からの所要時間は約40分です。



資料館展示室

入館無料

展示室開館時間
平日 10:00~16:00

- 展示室は中央図書館2階閲覧室の奥です。
- 資料館事務室にご用の方は、図書館カウンターにお申し出ください。



〒920-1192 金沢市角間町

☎(076)264-5215

<http://museum.kanazawa-u.ac.jp>

KANAZAWA UNIVERSITY MUSEUM

金沢大学資料館





撮影：合同会社AMANE

金沢大学資料館について

金沢大学は、平成24(2012)年をもって、その基盤となった加賀藩彦三(ひこそ)種痘所が創設されてから150年になりました。この150年という歴史は、公式に創基年を定めている日本の大学としては3番目に古いとされています。金沢大学資料館は、この長い伝統のある金沢大学とその前身校、およびそれらに関係した人々の、学術資料・記録・文書等を収集・整理・保存並びに展示・公開し、関連分野の教育研究活動や金沢大学の管理運営、自校教育、社会貢献、広報活動等に資することを目的とした施設です。

本資料館は、金沢城内から角間への総合移転に際し貴重な資料が廃棄されないようとの意図から構想され、資料展示のできる「大学博物館」として平成元(1989)年に誕生しました。その後、開学50周年の際に作られた50年史編纂室の閉室と情報公開法の施行を契機に、金沢大学の歴史に関する重要文書の継続的な収集・保存の役割が資料館に与えられることとなり、平成13(2001)年に「大学文書館」機能が付加された現在の金沢大学資料館となりました。平成16(2004)年の法人化後、こうした大学博物館・大学文書館の両機能を持つ本館の役割は金沢大学にとってますます重要になってきています。

主な活動

本資料館では、資料の収集・整理・保存、およびそれらに対する閲覧や問い合わせへの対応などの活動を行っています。また、「公文書管理法」施行に対応し、貴重な大学史資料が廃棄されないよう、保存期間が満了した法人文書のうちから貴重文書を選別する活動も行っています。

近年では対外発信にも力を入れ、①展示室等による展示会、②収蔵資料のweb上での公開、③紀要・図録・たより等の刊行、④講演会などを積極的に行っています。展示会活動としては、定例の春の新歓展、秋の特別展、冬の企画展のほか、不定期の企画展示・特別展示や館外・学外での写真展・企画展なども行っています。とりわけ特別展は、企画テーマのもとに、本館収蔵資料のみならず学内外から諸資料を集めて展示するもので、本資料館最大のイベントとなっています。また、2009年から構築が始まった「金沢大学資料館ヴァーチャル・ミュージアム」も、新たな学術資料展示の試みとして全国的な注目を浴びています。



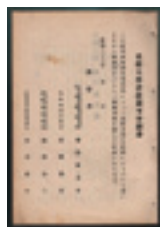
特別展
「金大事始」チラン



金沢大学資料館ヴァーチャル・ミュージアム
<http://kuvvm.kanazawa-u.ac.jp/>

収蔵資料のご紹介

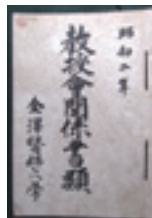
本資料館には、22,000点以上のモノ資料と、10,000点以上の文書資料が収蔵されています。これらのなかには、第四高等学校(四高)の物理実験機器、加賀藩校「明倫堂」「経武館」扁額、設置認可申請書をはじめとする「金沢大学創設資料」などの学術的価値・希少価値ともに高い資料群が含まれています。これらは2つの収蔵庫で大切に保管されるとともに、その一部は展示室で公開されています。また、webでの公開も積極的に行っており、従来からの本資料館ホームページ上での資料紹介に加え、高精細・多角的画像と詳細な学術データで構成される「金沢大学資料館ヴァーチャル・ミュージアム」に貴重資料を順次アップしています。



金沢大学創設資料
『北陸大学設置認可申請書』
1948(昭和23)年



石川県師範学校の
『昭和15年作製体操科教授細目』



金沢医科大学
『昭和2年教授会関係書類』



第四高等学校旧蔵キノコムラージュ標本
『エノキダケ』



金沢高等
工業学校旧蔵
『橋梁模型：
下路吊り橋』

展示室内の撮影について

本館収蔵資料を中心とした展示会は、原則「撮影可(フラッシュ禁止)」です。ただし、個人情報及び著作権にかかわる資料は「撮影不可」となります。(個別に不可の表示を出します。)また、他館からの借用資料を中心とする展示会は原則「撮影不可」です。報道機関関係者による撮影は別途ご相談ください。



明倫堂扁額(石川県師範学校旧蔵)



経武館扁額(石川県師範学校旧蔵)



白糸威六枚胸具足
(江戸中期。石川県師範学校旧蔵)

上記以外の主なコレクション

- 第四高等学校「至誠」扁額
- 暁鳥敏陶磁器コレクション
- 西村コレクション(伝ペルヘルム出土器ランプ群等)
- 小中屋文書(須納谷村方文書)
- 松島家文書(「一代記」等)
- 梅田家資料(「梅田日記」等)
- 金沢大学工学部旧蔵実験機器
- 尾張町田上医院医療機器
- 石川県師範学校郷土教育資料
- 石川師範学校写真資料
- 金沢病院設計図(明治38年)
- 金沢大学総合移転基本設計全体模型(1/1000)
- 宮村成信氏撮影城内キャンパス写真
- 前身各校作成の文書資料 等

表紙の写真(上から)

- 六分儀/経緯儀(トランシット)/シロンメジ標本/コンパス/天球儀
- *「シロンメジ標本」は第四高等学校旧蔵キノコムラージュ標本
- それ以外は第四高等学校旧蔵物理実験機器

寄贈のお願い

本資料館では、金沢大学および前身校に関する資料を収集しています。関連する資料をお持ちの方はぜひご寄贈ください。寄贈については、「金沢大学資料館資料収集規程」をご覧ください。当館までお問い合わせください。

<http://muse.w3.kanazawa-u.ac.jp/PDF/syusyukitei2011.pdf>